

# 西来寺報

二〇一六年 春  
第二十一号

## モクレンの花

立春が過ぎても寒い日々が続いて  
いましたが、三月の暦を迎えま  
す  
と、さすがに春らしい陽気になっ  
てきました。写真のモクレンは西来寺  
境内にあります、毎年三月上旬か  
ら中旬頃に花を開かせます。その時  
期になりますと、色々な花が開花し  
ます。私たちはそれを当たり前のよ  
うに思っています、本当に自然と  
はたいしたものですね。

ところで仏教では自然と書いて  
「じねん」と読んでいます。科学と  
自然「しぜん」、人間と自然「しぜ  
ん」と云うように対比した言葉でな  
く、「じねん」とは、おのずからそ  
うなっていること。仏教そのものの  
真理をあらわしています。親鸞聖人  
は、自力のはからいをして如来の法  
則に従うことを自然法爾（じねんほ  
うに）とし、如来の本願によって衆  
生が救われることの必然性を説かれ



モクレンの開花は3～4日程度です

ました。また「無量寿経」には極楽  
が無為自然（むいじねん）の世界で  
あり、そこに生まれる者は自然虚無  
之身（じねんこむのしん）を受け  
るとあります。つまり信心のひとは、  
はからいをこえ安らかな身を生き  
てゆくということでしょう。私たち  
はからいをはからいとせず、当  
たり前のようにして苦悩しているの  
ではないでしょうか。はからいをこ  
え自然に生きる生き方が大切で  
すね。そのことを冬を通して春が  
来て花を咲かせる春の花々が教  
えてくれるのではないでしょう  
か。

## 横浜別院への懇志のお礼

昨年の春号で、ご門徒の皆様  
に横浜別院への懇志のお願いを  
いたしました。ご門徒の皆様は  
が表彰されましたのでここで  
報告させていただきます。これも  
ひとえに西来寺のご門徒皆様  
方に、趣旨をくんでいただき、  
ご協力をいただきました。お蔭  
です。皆様の御厚意に改めて  
感謝申し上げます。



横浜別院外観

別院は本山の直轄寺院であり、  
住職は御門首が務めています  
が、実際に管理するのは輪番  
（りんばん）と呼ばれる僧侶が  
担っています。門徒の多い地域  
や寺院の多い地域にあること  
が多いですが、歴史的に由緒

ある寺院、布教が進められた  
拠点地などにも別院が配置  
されています。そもそも別院  
とは地域における教化の中心  
的な道場として、全国52カ  
寺、海外3カ寺に配置されて  
います。別院には行事やイベ  
ントなど皆様にご自由にご  
参加いただけるものが沢山  
あります。また、地域宗派を  
越えた活動のできる教化セン  
ターを皆さんに使っていただ  
けるように準備を進めており  
ます。



御遠忌法要では、当西来寺住職が25日の連夜で調声・二ノ一 26日の日中で調声・二重を務めました

なお別院より届いた感謝状が  
西来寺庫裏の廊下に飾られて  
います。これは、ご門徒の  
皆様への感謝状ですので、  
西来寺にお越しの際には是非  
ご覧になってください。

### 寺子屋ってどんな感じ

西来寺を含む、三浦祖では年に三回寺子屋を開催しています。

「人はなぜ生きるのか？」といった私たちの生活の中で、ちょっと良い明日に繋がる気づきがありそうなテーマでお話ししております。

2月8日には、西来寺で今年の一回来寺寺子屋が開かれ先生は真城義磨さんでした。真城さんは今年の西来寺にとって非常に縁の深い方で、当会「同朋会」で使っている教科書の『仏教のぶつ』という本を書かれたのが真城さんです。



仏教の話は難しくくて...という感想も聞かれがちなのですが真城さんの話は「漫談のようで、笑いが絶えない寺子屋の時間だった」「今までお寺で聞いた話の中で一番分かりやす

かった」「政治的な話、原発の話、今の時事問題に関係を明確にしながら話をしてくれるから、眠くなる暇なんてなかった」「白板の使い方が上手くて、本当に分かりやすかった」など多くの方に好評でした。

先生の話の中で、心に強く残り忘れられない言葉があります「私たちは仕事を辞めるとボケる。キョウヨウとキョウウイクが大事なのです」この言葉、実は「教養と教育」が大事なのではなく「今日の用事と今日の行くところ」が大事という意味だそうです。毎日を大切に、毎日を楽しく、そうありたいものですね。



### 第3回寺子屋のご案内

次回の寺子屋が来福寺で開催されます。

4月6日、午後1時30分から。参加希望者は、お早めに西来寺までお電話ください。

同朋会・寺子屋のお申し込みは(046-822-1020)

## 平成28年(2016年)年回表

百 回忌	七十 回忌	五十 回忌	三十七 回忌	三十三 回忌	二十七 回忌	二十五 回忌	二十三 回忌	十七 回忌	十三 回忌	七 回忌	三 回忌	一 周忌
大正六年没	昭和二十二年没	昭和四十二年没	昭和五十五年没	昭和五十九年没	平成二年没	平成四年没	平成六年没	平成十二年没	平成十六年没	平成二十二年没	平成二十六年没	平成二十七年没
(一九一七)	(一九四七)	(一九六七)	(一九八〇)	(一九八四)	(一九九〇)	(一九九二)	(一九九四)	(二〇〇〇)	(二〇〇四)	(二〇一〇)	(二〇一四)	(二〇一五)